

【国公立大学合格者数 2022.3.22 現在】

大学別最近3年間合格者数(延数)			
【国立大学】			
入試年度	R4	R3	R2
大学名	(72回生)	(71回生)	(70回生)
旭川医大	1	2	
小樽商大	1		1
北海道大	4	5	5
帯広畜産大		2	1
北教大札幌校	1		
北教大釧路校		1	
北教大函館校	3	1	4
室蘭工大		1	1
弘前大	47	45	46
岩手大	12	12	8
東北大	22	22	21
宮城教育大	4	3	5
秋田大	1	5	2
山形大	4	13	2
福島大	1	2	2
茨城大	5	3	3
筑波大	4	1	2
宇都宮大	4	2	7
群馬大			
埼玉大	5	6	9
千葉大	4	6	3
東京海洋大		1	
お茶の水女子大	1		
電気通信大	1		2
東京大	3	1	1
東京医科歯科大			
東京外大		1	1
東京学芸大	3	2	
東京芸大			
東京工業大	1		1
東京農工大		1	2
一橋大			
横浜国立大	5	2	2
長岡技術大			
新潟大	6	8	6
上越教育大			
山梨大			1
金沢大	2	2	
富山大		1	
福井大	1		
信州大	2	2	1
静岡大	1	1	
京都大	1		2
大阪大	2		2
和歌山大		1	
徳島大	1	1	
山口大		1	
九州大		1	
その他	3		2
国立大学計	155	158	145
※国公立は前・中・後期 および総合型・学校推薦型選抜・独自の合計			

【公立大学】			
入試年度	R4	R3	R2
大学名	(72回生)	(71回生)	(70回生)
釧路公立大	1		
はこだて未来大	1		6
札幌市立大			
青森県立保健大	2	1	2
青森公立大	3	3	3
岩手県立大		1	1
宮城大	2		2
秋田公立美大		1	1
秋田県立大			
国際教養大	1		1
高崎経大	5	5	3
群馬県立女子大			2
東京都立大	2	3	3
横浜市立大	1		1
長岡造形大		2	
都留文科大	2	1	2
静岡県立大	2		
長野大			1
岐阜薬大	1		
名古屋市立大			1
大阪公立大			1
兵庫県立大		1	
公立大学計	23	18	30

【進路指導主事より】

勇気をもって受験に向かって

今年度の国公立大の合格発表が3/22ですべて終了しました。本校の結果は国公立大現役合格者数178(昨年比+2)、東京大3(+2)、京都大1(+1)、東北大22(±0)、国立医学科14(-1)でありました。東京大学現役3名の合格は本校では11年ぶりの合格者数です。また、残念ながら合格できなかった生徒の得点開示の結果、あと数点で合格だった生徒もありました。結果は残念でしたが、健闘を讃えたいと思います。また、今年は再受験の生徒(いわゆる浪人生)も東工大1、東北大6、北大2、国立医学科3、東京芸大1などとよく頑張ったと思います。

今年度は共通テストの大幅難化の影響を受け、直前に志望校を変更する生徒が目立ち、B判定以上の大学への出願が昨年より増えました。多くの生徒はベネッセや河合塾などの業者の判定をもとにして出願を判断するのですが、この判定に過度に振り回されているような気がしました。ベネッセのドッキング判定ではBが60～80%、Cが40～60%の合格率があるものとしていますが、これはあくまで全国的な目安です。「入れる大学に行くのではなく、本当に行きたい大学に行く」ことが大切で、これが真の青高生の自啓の精神ではないでしょうか。

人生のかかったチャレンジをする際には勇気が必要です。今年度の前期試験ではC判定で出願した生徒は34人でそのうち22人が合格しました。合格率は約65%です。これはベネッセの基準ではB判定に相当します。本校生徒は実際に皆さんが思っている以上に合格できているとは思いませんか。(参考までにBは約85%、Dは35%の合格率でした)ですから、判定に惑わされてせっかくの受験機会を失ってしまうことは本当にもったいないと思います。これは判定が間違っているのではなく、判定を受けてから受験本番までの間に生徒自身が努力して学力が伸びた結果なのです。決して楽に合格できるわけではありません。しかし、そのような力は3年生だけではなく、今の青高生にも備わっているはずです。ですから、今後受験に向かう皆さんは是非とも勇気をもってしっかりと第一志望の大学を受験してほしいのです。

人生において特に重要な経験は「努力の末に手にした『成功』」であり、次に大切なのは「質の高い『失敗』」とよく言われます。楽なことだけでは、豊かな人生は得られないということです。これらの経験は大学受験の過程を通して体験されるものと思います。今後社会で活躍する人材になるためには、是非ともこの「努力の末に手にした成功」を手に入れてもらいたいと思います。今後受験に向かう1年生・2年生の皆さんも、この春卒業した3年生に続いて勇気をもって受験をし、必死に努力し、そして最後に合格という成功体験をつかんでもらいたいと思います。今後の頑張りを強く期待します。

令和4年3月
進路指導部 玉田

文責：進路指導部 中田